



教育長だより~エール~ No6

秦野の新たな学び場について!

皆さん、こんにちは! 毎日信じられないような暑さですが、いかがお過ごしですか。1学期の終りには、熱中症を大変心配しましたが、各校の先生方のご指導や各家庭・地域の皆様のご支援もあって、大きな事故もなく無事に夏休みを迎えることとなりました。皆様のご支援に感謝しつつ、子どもたちには前回は紹介した読書も含め普段なかなかできない体験や活動に取り組んでほしいと願っています。既に前回アナウンスした「子どもヤマビル研究会」にも10名もの申し込みがあり、どんな感想が聞かれるのか楽しみにしているところです。

さて今日は、**秦野市が取り組んでいる「新たな学びの場」**についてのお知らせです。本市では、学校が苦手な「学校以外の場所で学びたい」という児童生徒を対象に、様々な支援を行っています。各家庭を訪問する「訪問型個別支援教室つばさ」秦野駅前「教育支援教室いずみ」そして自宅でオンライン学習を進める「秦野っ子デキタスルーム」です。いずれも出席扱いになりますので、ぜひ一度秦野市教育研究所「はだのE-Lab」にメール、もしくは各教室にご相談ください。各学校の先生方に相談いただいても大丈夫です。

相談先一覧 (メール相談 k-kenkyu@city.hadano.kanagawa.jp)
 秦野市教育研究所「はだのE-Lab」 0463-77-1843
 「訪問型個別支援教室つばさ」 0463-88-6856
 「教育支援教室いずみ」 0463-84-8110

水の事故に注意!

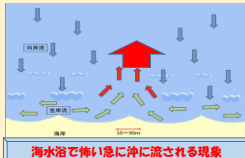
夏休み初日には、福岡でたいへん痛ましい水の事故がありました。改めて犠牲になられた方々のご冥福を祈ります。

水の事故は、水深60cmでも発生します。特に怖いのは

子どもたちだけの行動です。

子どもの特性で、仲間といると気が大きくなり、行動が大胆になります。

各ご家庭でも、改めてお子様に一声注意をお願いいたします。



海水浴で怖い急に沖に流される現象

民間企業と連携した新たな学びプロジェクトが目指すもの

教育委員会では民間企業と連携した様々な教育活動を進めています。第2弾はソフトバンクさん並びに鹿児島県徳之島町教育委員会と連携した徳之島町中高生と西中学校生徒会との企画プロジェクトです。

プロジェクト1 ドリームワイドプロジェクトINはだの ~鹿児島徳之島の中高生が西中生徒会と交流

この企画は、ソフトバンク株式会社のCSR(社会貢献)事業の一環で、インターンシップ教育事業として徳之島町教育委員会が本企画を申請し、本市教育委員会が受け入れを受諾しました。なお前日は都内で企業視察等を行い、本市には8月2日(火)訪問予定で、午前中は市内の企業見学を、そして午後には西中学校体育館で交流会を予定しています。

すでに7月24日には、オンラインでの事前交流も実施されており、当日は本市の高校生ボランティア団体E4の皆さんも参加予定で、ふるさと自慢やレクなどで交流を深めます。

2年前には、本市と徳之島町以外に茨城・島根の学校をオンラインでつないだ交流会も実施しており今回が2度目の交流となります。



2年前のオンライン交流画像

デジタル創意工夫コンテスト 2023

【募集期間】8月1日(火)~19日(土)
 【表彰式】8月26日(土) 11:15時~

【会場】秦野駅「丹沢日和フェスティバル」eスポーツ協会ブース
(※当日参加できない入賞者には様状を送付します。)

使用ソフト: マイクラフト(Microsoft社)
 コンテストテーマ: 【夢の街秦野~ゲームと秦野の融合~】
 応募形式: 個人参加・チーム参加どちらも可能
(1チームの人数は最大5人まで)

表彰: ①最優秀賞1名 ②優秀賞2名 ③入賞4名
 ④審査特別賞5名【特別賞5名賞(特別賞賞状)】
(特別賞賞状は特別賞受賞者5名にのみ贈呈。)
 特別賞特別賞賞状・特別賞特別賞賞状・特別賞特別賞賞状
 特別賞特別賞賞状・特別賞特別賞賞状・特別賞特別賞賞状

コンテスト概要: 募集期間: 8月1日~19日まで 募集期間: 8月20日~25日 募集期間: 8月26日(土)
 受付会場: コミュニティセンター(2階)または、各小中学校のeスポーツクラブ
 事務局: 秦野市教育委員会 秦野市教育研究所(2階) 秦野市教育研究所(2階)
 電話: 0463-77-1843(受付時間: 平日 9:00~17:00) 0463-88-6856
 応募用紙: 秦野市教育委員会ホームページ
 詳細: コミュニティセンター(2階)または、各小中学校のeスポーツクラブ

Clean Stride 2023

~クリーンストライド その一歩から街を綺麗に~
 秦野市 水無川

7月30日(日)
 朝9:00 秦野駅北口 まはるはの泉 集合
 午後2:00 榎戸川公園 解散

途中参加・解散自由だよ!好きなエリアで合流してみんなで綺麗にしよう!

Team up with:
 column home SHIMANO deuter
 居酒屋 片倉商店 Foxfire
 秦野市環境共生課

ヤマビル研究会に続く夏休み企画「デジタル創意工夫コンテスト2023」と秦野ふるさと大使立石順子さんの「クリーンストライド」の企画についてお知らせします。詳しい内容は市のHP「秦野 デジタル創意工夫」「秦野 クリーンストライド」で検索願います。創意工夫展は3回目、立石順子さんの企画は河川敷はもちろん、水無川の中もじゃぶじゃぶとクールダウンしながら川の中までゴミ拾いをする内容です。
デジタルで秦野の未来を語り、リアルで秦野を知ろう!



秦野ふるさと科とは

本市では、ふるさと秦野を愛する子どもたちを育てることをねらいとして「ふるさと秦野検定」等を中心とする「はだのこアワード事業」を平成18年から開始し、毎年多くの子どもたちに参加をいただいています。現在は、この「はだのこアワード事業」をさらに発展させ、秦野の特色あるカリキュラムとなる「ふるさと科」の設置に向けた研究を進めています。今年の夏は、震生湖100年目の震生湖バージョンも発行しています。⇒「はだのこアワード」で検索可能です!

今年は、秦野が生んだ歌人「前田夕暮」生誕の140周年となり、市内の多くの小中学生が短歌の作成にチャレンジしているほか、関東大震災で形成された「震生湖」が100年目を迎え、南小中学校・南が丘小中学校・本町小学校の5校が現地見学会や調べ学習、さらには震災直後に秦野を訪れ俳句を詠んだ東京大学の寺田寅彦氏を学び、俳句を作成するという企画にも取り組んできました。

現在は4名の先生方に協力いただき
 こうした秦野を題材とする学習を「ふるさと科」として位置づけ、各校が取り組みやすいようカリキュラムの策定を目指しています。



ふるさと科研究部員の先生方

- 本町小学校 加藤 琢也 教諭
- 末広小学校 清水 葉月 教諭
- 西中学校 吉田 翔一 教諭
- 渋沢中学校 手登根 佑子 教諭